

栃木県内市町職員研修の現状

市町村アカデミー、国際文化アカデミー、全国建設研修センター、自治大学校研修等

※主に専門研修に派遣。

市町単独研修

※主にブロック研修の補完的役割。

ブロック研修

※県内を8ブロックに分け、主に階層別研修を実施。
 (* 但し宇都宮市は規模が大きいため、1市でブロックとみなしている。)
 研修内容については、それぞれのブロック内で検討、実施しているため、
 ブロック間での調整は図っていない。

ブロック名	構成市町(平成30年4月1日現在)
・那須北ブロック	(大田原市・那須塩原市・那須町)
・塩谷・那須南ブロック	(矢板市・さくら市・那須烏山市・塩谷町・高根沢町・那珂川町)
・芳賀ブロック	(真岡市・益子町・茂木町・市貝町・芳賀町・上三川町)
・上都賀ブロック	(鹿沼市・日光市)
・小山ブロック	(小山市・下野市・野木町)
・栃木ブロック	(栃木市・壬生町)
・安足ブロック	(足利市・佐野市)
・* 宇都宮ブロック	(宇都宮市)

公益財団法人栃木県市町村振興協会助成事業
 市町村アカデミー、国際文化アカデミー、全国建設研修センター、とちぎ建設技術センター、日本下水道事業団の研修に参加する際に、研修費用を助成

公益財団法人栃木県市町村振興協会研修

※主に管理監督者対象の選択・特別研修・指導者養成研修を実施。
 一部、全職員・一般職員対象の研修も実施。

